



平成 26 年 5 月 9 日

各 位

会社名 株式会社 クリエアナブキ
 代表者名 代表取締役社長 藏 田 徹
 (JASDAQ・コード番号 4336)
 問合せ先 取締役執行役員管理部長 上 口 裕 司
 T E L . 0 8 7 - 8 2 2 - 8 8 9 8 (代 表)

支配株主等に関する事項について

当社の親会社である株式会社穴吹ハウジングサービス及び穴吹興産株式会社について、支配株主等に関する事項は、下記のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）またはその他の関係会社の商号等

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

| 名 称 | 属 性 | 議 決 権 所 有 割 合 (%) | | | 発行する株券が上場されている 金 融 商 品 取 引 所 等 |
|--------------|-----|---------------------|-------|-------|-----------------------------------|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| ㈱穴吹ハウジングサービス | 親会社 | 2.83 | 57.88 | 60.71 | — |
| 穴吹興産㈱ | 親会社 | 57.23 | — | 57.23 | ㈱東京証券取引所 市場第一部 |

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

| 名 称 | 理 由 |
|--------------|---|
| ㈱穴吹ハウジングサービス | 当社の親会社である穴吹興産㈱の親会社として、当社議決権の 60.71%（平成 26 年 3 月 31 日現在）を所有しているため、当社に与える影響が最も大きいと認められます。 |

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係**(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的関係****① ㈱穴吹ハウジングサービス**

株式会社穴吹ハウジングサービス（以下「穴吹ハウジングサービス」という。）は、穴吹興産株式会社（以下「穴吹興産」という。）など子会社 2 社を通じての間接所有分も含め、合計で、当社議決権の 60.71%（平成 26 年 3 月 31 日現在）を所有する当社の親会社であります。

穴吹ハウジングサービスの企業グループ（穴吹興産の企業グループを除く。）は、分譲マンション管理などの事業を行っており、当社との間に、人材派遣（当社の主たる事業）、支店事務所の賃貸借などの取引関係があります。なお、当社と穴吹ハウジングサービスの兼務役員はおりません。

② 穴吹興産㈱

穴吹興産は、当社議決権の57.23%（平成26年3月31日現在）を直接所有する当社の親会社であります。

穴吹興産の企業グループは、不動産関連事業を中心に、人材サービス関連事業、施設運営事業などを営んでおり、当社は当該企業グループの中で人材サービス関連事業を担う唯一の企業であります。

当社は、穴吹興産から本社事務所を賃借するなど、穴吹興産及びそのグループ企業との間に取引関係があります。なお、当社と穴吹興産の兼務役員は3名（取締役2名、監査役1名）であります。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資金的関係などの面から受ける経営・事業活動への影響等

穴吹ハウジングサービス及び穴吹興産は、当社議決権の過半数を有しております。また、当社取締役5名のうち2名が穴吹興産（穴吹ハウジングサービスの子会社）との兼務取締役、1名が同社従業員であることから、穴吹ハウジングサービスまたは穴吹興産のグループ経営戦略が、当社の経営方針の決定に影響を与える可能性があります。

一方で、親会社2社やそのグループ企業の存在は、当社の経営基盤を安定させ、事業展開の可能性を拓けるものであります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

穴吹ハウジングサービスの取締役を兼務する当社役員はおりません。また、穴吹興産の取締役を兼務する2名の取締役のうち1名は、当社設立時から人材サービス関連事業に専従しており、当社の代表取締役（唯一の代表取締役）就任後、穴吹興産の要請で同社取締役に就任した者であります。加えて、その他の取締役3名のうち2名についても、親会社2社やそのグループ企業以外の出身者であることから、当社は、独自の経営判断を行うことができる状況を確保していると考えております。

また、親会社2社やそのグループ企業との取引については、通常の業務の延長線上にある一般的なものであり、その条件等も、当社と人的・資金的関係を有しない者と取引する場合と同様であります。

(4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、設立当初から、親会社2社やそのグループ企業以外の出身者が中心となって事業を運営しております。また、事業内容も親会社2社のそれと全く異なることから、特段の制約を受けることなく、独立した事業活動を行っております。

なお、親会社2社やそのグループ企業との取引について、当社の売上高に対する当該取引の合計額の比率は約2%（平成26年3月期（平成25年4月1日～平成26年3月31日））であります。

(役員兼務状況)

(平成26年5月9日現在)

| 役職 | 氏名 | 親会社等での役職 | 就任理由 |
|----------------|------|-------------------------|---|
| 取締役会長 | 穴吹忠嗣 | 親会社 穴吹興産㈱ 代表取締役社長 | 経営情報の交換等のため、当社から就任を依頼 |
| 代表取締役社長 | 藏田 徹 | 親会社 穴吹興産㈱ 取締役 | 経営情報の交換等のため、親会社から親会社取締役への就任（当社取締役との兼務）を依頼 |
| 監査役 (社外監査役) | 石川千晶 | 親会社 穴吹興産㈱ 監査役（社外監査役） | 監査体制強化のため、当社から就任を依頼 |

(注) 当社の取締役5名、監査役3名のうち、親会社との兼務役員は上記3名のみであります。なお、親会社である(株)穴吹ハウジングサービスとの兼務役員はおりません。

(出向者の受入れ状況)

該当事項はありません。

4. 支配株主等との取引に関する事項

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

| 種類 | 会社等の名称 または氏名 | 所在地 | 資本金 または 出資金 (千円) | 事業の 内容 または 職業 | 議決権 等の 所有 (被所有) 割合 (%) | 関連 当事者 との 関係 | 取引の 内容 | 取引 金額 (千円) | 科目 | 期末 残高 (千円) |
|-----|-----------------|------------|---------------------------|------------------------|---------------------------------------|----------------------------|------------|------------------|-----------|------------------|
| 親会社 | 穴吹興産(株) | 香川県 高松市 | 755,794 | 不動産 関連 事業 | (被所有) 直接 57.23 | 設備の 賃借 役員の 兼任 | 建物等 の賃借 | 20,543 | 差入 保証金 | 12,814 |

- (注) 1. 穴吹ハウジングサービスとの取引に関する事項は、重要性が乏しいため、記載を省略しております。
2. 取引金額については、平成 26 年 3 月期の実績を記載しております。
3. 取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。
4. 各取引の条件は、市場価格を参考に決定しております。

5. 支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

前述 (3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係 (3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策 及び (4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況) のとおり、当社は、親会社 2 社から一定の独立性を確保し、独自の意思決定を行える状況にあると認識しております。

今後も、この状況を維持し、さらに改善していくことで、少数派株主の保護を図ってまいります。

6. 親会社等が継続開示会社等ではない旨

親会社 2 社のうち、穴吹ハウジングサービスについては、継続開示会社等ではありません。

なお、穴吹興産は、有価証券報告書を提出しております。

7. 親会社等の将来的な企業グループにおける位置付けその他親会社等との関係

現時点において、将来的な企業グループにおける位置付けなど、当社と親会社等との関係について、変更の予定はありません。

以 上